令和６年度　第２回福智町地域公共交通会議

日時	令和６年 11 月 26 日（火）　10：00～10：45
場所	福智町役場　３階会議室
事務局	まちづくり総合政策課
参加者	＜出席者＞ 関係者：19 名 （会長）福智町 副町長：竹下　靖／（副会長）福智町商工会 会長：池田　昇／西鉄バス筑豊株式会社 田川支社 支社長：和多　正範／田川構内自動車株式会社 総務部長：長井　智章／有限会社プラス観光 代表取締役：石山　吏生／平成筑豊鉄道株式会社 運輸事業部長：石松　祥宏／福智町老人会 会長：松尾　重義／福智町 PTA 連合会 会長：原口　将光／九州運輸局福岡運輸支局 支局長：古賀　秀策（代理：辻　美貴善）／西鉄グループバス労働組合 副執行委員長：熊本　正志／福岡県立大学 人間社会学部公共社会学科 教授：堤　圭史郎／福岡県田川県土整備事務所用地課 管理係長：磯田　靖彦／福岡県田川警察署交通課 交通総務係長：戸田　智宏／福智町社会福祉協議会 事務局長：中野　雅浩／福智町 総務課長：長野　士郎／福智町 高齢障がい福祉課長：若林　友克／福岡県企画・地域振興部 交通政策課 課長補佐：三重野 直美（代理：二宮　圭亮）／上野焼協同組合 理事長：髙鑢　享一 事務局：５名 まちづくり総合政策課 課長：木村　貴代美／まちづくり総合政策課 課長補佐：犬丸 且久／まちづくり総合政策課 課長補佐：松村　俊明／まちづくり総合政策課 係長：石川　真由美／まちづくり総合政策課 主査：日永田　憲章 計画策定支援事業者（千代田 C）：１名 川崎　謙次（代理：成田　光裕） ＜欠席者＞ 関係者：４名 一般社団法人福岡バス協会 専務理事：中川原　達也／福岡県筑豊地区タクシー協会 会長：嘉久　礼子／福智町 健康子育て支援課長：小松　卓美／福智町立図書館ふくちのち 館長：井上　憲治（敬称略）
次第	１．開会 ２．議題 （1）　ふく～るバス実績報告 （2）　令和６年度予算変更について （3）　ふく～るバスの UI・UX 向上事業の進捗報告 （4）　計画中間検証および R6 事業評価について ３．その他
配布資料	・資料１：ふく～るバス実績報告 ・資料２：令和６年度予算変更について ・資料３：ふく～るバスの UI・UX 向上事業の進捗報告 ・資料４：計画中間検証および R6 事業評価について
会議の様子	

＜1．開会＞

【事務局説明】

会長（竹内副町長）：平素より福智町地域公共交通についてご尽力いただき感謝申し上げる。それでは、さっそく本日の議題を事務局より説明願いたい。

＜2．議題＞

（1）ふく～るバス実績報告

【事務局説明】

福岡運輸支局（辻氏）：新規利用者が定期的にいるが、理由はなにか。

事務局：福祉関係の窓口や免許返納の際にふく～るバスの案内を行っている。
口コミの影響も考えられる。

県立大学（堤教授）：年末年始やGW、お盆などは運休であるが、運行要望はないのか。

事務局：現状、意見はない。福祉バスの時から同様のため、慣れている利用者が多い。
今後新規利用者などの要望があれば検討していく。

（2）令和６年度予算変更について

【事務局説明】

事務局：収入では、福智町地域公共交通会議負担金として町から20,320,000円増額している。補助金の交付時期が年度末以降となることに伴い、車両等の支払いによる予算が足りないため、臨時的に負担金20,320,000円の増額が行われた。
支出では、償還金として補助金交付後、再度算定し、一部返還予定である。

●承認

（3）ふく～るバスのUI・UX向上事業の進捗報告

【事務局説明】

県立大学（堤教授）：２頁の画像はドライバーアプリのものか。文字が小さいように感じる。
田川市のバスロケはボタンが大きく設定されている。
運転手の操作性も検証してはどうか。

事務局：画像はコールセンターアプリである。
本実装前にテスト運行も実施するため、検証を行う。

（4）計画中間検証およびR6事業評価について

【事務局説明】

県立大学（堤教授）：①町民アンケートと利用者アンケートで共通の設問は選択肢を統一してはどうか。
少なくとも年齢など合わせた方が良いと思う。
また、利用頻度についても合わせた方が良い。
②町民アンケート問４「送迎を頼める人がいるか」の選択肢４「送迎の必要はない」は他の選択肢と同時に回答できる可能性がある。そのため、選択肢４は削除した方が良い。
町民アンケート問５「おもな移動手段」の選択肢３「車での送迎を依頼」は選択肢２「自家用車（家族が運転）」と意味が重複する恐れがあるため、検討すること。

事務局：指摘について承知した。改めて、事務局で精査する。
福岡運輸支局（辻氏）：①町民アンケートの対象を 15 歳以上としているが、ふく～るバスの年齢ごとの利用者データはあるのか。
②フィーダー補助に関する事業評価について、最終的な承認は考えているか。１月末までに国土交通省に提出する必要がある。
事務局：①年齢ごとの利用傾向の分析はできていない。
福岡運輸支局（辻氏）：感触的にはどうか。
社会福祉協議会（中野氏）：少数ではあるが、高校生の利用も確認している。
事務局：②書面会議になる可能性があるが１月に開催を予定している。
西鉄バス（和多氏）：アンケート調査票の性別の選択肢も統一が望ましい。
事務局：修正する。
●アンケート修正は事務局に一任

＜３．その他＞
事務局：ふく～るバスの取組みについて、JCOMM（日本モビリティ・マネジメント会議）でプロジェクト賞を受賞したことを報告する。
事務局：来年度事業については今後の会議で検討となるが、現在回数券や定期券の導入について利用者からの要望が増えている。年度内に協議を進め、来年度事業に組込めないか検討している。

＜４．閉会＞